

平成24年度 事業報告

平成24年度 事業報告書

I 調査・研究等事業

1. 水道分野の国際協力に関する検討事業

厚生労働省からの委託を受け、開発途上国の水道計画策定・実施に関する支援のあり方について検討を行った。具体的には、これまでの開発途上国向けの JICA 技術協力プロジェクトや課題別研修について水道計画策定・実施という視点から整理し、複数の途上国において水道計画に係わる実情と課題についての現地ヒアリング調査を行い、それらの結果から今後の水道計画策定・実施に係る支援の方向性について検討を行った。

2. 国際協力専門家派遣協力事業

地方公共団体等の国際協力に関わる人材育成事業に協力するため、水道分野の当事業団専門家を地方公共団体に派遣した。

II E P A 受入支援事業

1. ニ国・比国看護師・介護福祉士受入支援事業

日比経済連携協定及び日尼経済連携協定に基づくフィリピン人及びインドネシア人看護師（候補者）・介護福祉士（候補者）の受入れを円滑かつ適正に実施・推進するため、送り出し調整機関との連絡調整、受入れに関する国内広報活動、看護・介護導入研修の実施、受入れ機関からの各種報告の受理、受入れ機関・候補者に対する研修・就労等に関する相談支援、巡回訪問等の事業を行った。

2. ニ国・比国看護師候補者学習支援事業

厚生労働省からの委託を受け、外国人看護師候補者を対象に、看護師国家試験に向けた日本語の習得及び看護専門分野の学習を支援するために、集合研修、模擬試験、e-ラーニングによる国家試験過去問題学習、学習専門家による学習相談、学習専門家派遣による個別学習指導を行った。また新たにオンデマンドによる国家試験対策講義の配信も行った。

3. ニ国・比国介護福祉士候補者学習支援事業

厚生労働省からの委託を受け、外国人介護福祉士候補者を対象に、介護福祉士国家試験に向けた日本語の習得及び介護専門分野の学習を支援するために、集合研修、模擬試験、通信添削等を行った。

4. 越国看護師・介護福祉士受入支援事業

看護及び介護分野でのベトナム人看護師・介護福祉士の受入れのための調整機関の選定企画競争を経て、ベトナム政府との送り出し・受入れに係る覚書協議、ベトナム人看護師・介護福祉士候補者人材マネジメント手引の作成等の事業を厚生労働省より受託し実施した。

5. E P A介護福祉士候補者受入れに係る標準的な学習プログラム等の開発事業

E P A介護福祉士候補者の受入れ施設を支援するために、E P A介護福祉士候補者受入れ機関（施設）における研修計画の作成及び研修の実施、研修指導者による研修指導、候補者の自己学習等を支援するため、当事業団の学習支援の実績等を踏まえ、就労開始から国家試験受験までの3年間の具体的な標準的な学習プログラム、研修の手引き、研修事例集を作成することを目的とし、候補者の就労開始から国家試験受験までの一貫した学習目標、学習内容、指導方法等を示した「標準的かつ具体的な学習プログラム」、研修担当者向け「研修指導者マニュアル」、「研修事例集」を厚生労働省より受託し、策定、提供した。

6. E P Aに基づく外国人看護師（看護師国家試験合格者）に関する調査事業

E P A看護師及びそれを取り巻く看護師、医療関係者の抱えている困難や問題について現状を把握するための調査を行うことを目的とし、今後の看護師の検討に資するため、国家資格を取得したEPA看護師及びそれを取り巻く看護師、医療関係者の抱えている困難や課題について現状を把握するための調査を厚生労働省より受託し、実施した。

Ⅲ EPA看護師・介護福祉士受入事業

経済連携協定（EPA）に基づく外国人看護師（候補者）・介護福祉士（候補者）の受入を円滑に実施・運営するため、受入れ希望機関の募集、要件審査、求職者情報の翻訳・提供、マッチングの実施を行った。

また、雇用契約の締結の支援といった受入れ希望機関に対する外国人看護師・介護福祉士候補者等の斡旋業務及び受入れ施設に対する入国後の滞在雇用管理や受入れ施設等へメールマガジン配信等の情報提供を行った。

平成24年度においては、初めてインドネシア人看護師（1名）の入国時あっせんを実施した。

Ⅳ 研修・シンポジウム等開催事業

1. 国際機関事業

世界保健機関（WHO）より委託を受け、WHO フェロー受入れや地域事務局長等の訪日中のサポート等業務を行った。

2. 国際協力機構事業

国際協力機構（JICA）から委託を受け、開発途上国の専門行政官を養成するための研修を実施した。

Ⅴ 出版刊行・情報普及事業

外国人看護師・介護福祉士受入れ事業にかかる導入研修教材及び日本語学習支援教材等国家試験対策に関する書籍を発刊した。

Ⅵ 広報活動事業

アジア諸国の分野別情報をまとめたカントリーレポートを編集した。

事業報告の付属明細書

I 調査・研究等事業

1. 水道分野の国際協力に関する検討事業

(1) 検討委員会の開催

第1回 平成24年9月12日 場所：国際厚生事業団会議室

第2回 平成24年10月12日 場所：国際厚生事業団会議室

第3回 平成25年2月4日 場所：国際厚生事業団会議室

第4回 平成25年3月5日 場所：国際厚生事業団会議室

(2) 水道計画策定・実施に関する現地調査

対象国：ラオス国およびカンボジア国

調査期間：平成24年12月10日～12月16日

II E P A受入支援事業

1. ニ国・比国看護師・介護福祉士受入支援事業

(1) 募集前国内説明会等

看護、介護及びインドネシア、フィリピン合同で実施した。

・平成24年6月26日 会場：梅田スカイビル（大阪）（45人）

・平成24年6月28日 会場：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り

（東京）（96人）

(2) 受入れ機関（施設）就労前説明会

候補者との交流、受入れの留意点等の説明のため、訪日後6か月間の日本語研修期間中に受入れ予定施設の受入れ担当者等を日本語研修機関に集めて実施した。

① 平成24年度インドネシア人看護師候補者受入れ施設対象（6施設）

日程：平成24年9月6日

会場：（財）海外産業人材育成協会横浜研修センター

② 平成24年度インドネシア人介護福祉士候補者受入れ施設対象（16施設）

日程：平成24年9月6日

会場：（財）海外産業人材育成協会横浜研修センター

③ 平成 24 年度フィリピン人看護師候補者受入れ施設対象（10 施設）

日程：平成 24 年 8 月 27 日

会場：（財）海外産業人材育成協会関西研修センター

④ 平成 24 年度フィリピン人介護福祉士候補者受入れ施設対象（15 施設）

日程：平成 24 年 8 月 27 日

会場：（財）海外産業人材育成協会関西研修センター

(3) 看護・介護導入研修、就労ガイダンス等

① 看護導入研修、就労ガイダンス等

1) 看護師候補者看護導入研修の実施

6 か月間の日本語研修期間中にフィリピン人・インドネシア人看護師候補者に対する看護導入研修（42 時間）を下記のとおりそれぞれ実施した。

・フィリピン人看護師候補者対象（28 名）

日程：平成 24 年 9 月 11 日（火）～9 月 18 日（火）

会場：（財）海外産業人材育成協会関西研修センター

対象候補者数：28 名、講師数：8 名

・インドネシア人看護師候補者対象（29 名）

日程：平成 24 年 9 月 21 日（金）～9 月 28 日（金）

会場：（財）海外産業人材育成協会横浜研修センター

対象候補者数：29 名、講師数：9 名

2) 看護導入研修テキストの見直し

教材のうち「看護導入研修テキスト（日英・日尼対訳）」について、「本文」と「図表」のデータ等の見直し、更新をした。更新したテキストは、平成 24 年度入国候補者及び平成 24 年度新規受入れ施設に配布した。

② 介護導入研修、就労ガイダンス等

平成 24 年度フィリピン人・インドネシア人介護福祉士候補者対象の介護導入研修を、日本語研修免除者（フィリピン人 2 名）、6 か月間の日本語研修受講者（フィリピン人 71 名、インドネシア人 72 名）に対して、下記のとおり実施した。

- 1) フィリピン人介護福祉士候補者日本語研修免除者（2名）
 日程：平成24年5月30日（水）～6月7日（木）
 会場：(株)ニチイ学館お茶の水校
- 2) フィリピン人介護福祉士候補者日本語研修受講者（71名）
 日程：平成24年8月30日（木）～9月6日（木）
 会場：(財)海外産業人材育成協会関西研修センター
- 3) インドネシア人介護福祉士候補者日本語研修受講者（72名）
 日程：平成24年9月21日（金）～9月28日（金）
 会場：財団法人海外産業人材育成協会横浜研修センター

(4) 受入れ機関巡回訪問

候補者の受入れ施設に対する労務管理状況、研修実施状況の確認をした他、同行した国際厚生事業団嘱託日本語研修専門家が日本語学習の進捗状況の確認を実施した。また、合格者の受入れ施設に対しては、労務管理状況の確認を実施した。

養成学校の巡回訪問にあたっては学生管理状況、学習の取り組み状況、また候補者の現状確認を実施した。

| 対象施設 | 施設数 | 実施期間 |
|-----------------------------|-----|----------------------------|
| 平成22年度看護師候補者受入れ施設 | 45 | 平成24年4月25日から 平成25年1月28日 |
| 平成23年度看護師候補者受入れ施設 | 56 | |
| 特例看護師候補者受入れ施設 | 54 | 平成24年5月10日から 平成25年3月21日 |
| 看護師受入れ施設 | 45 | |
| 平成21年度介護福祉士候補者受入れ施設 | 164 | 平成24年4月13日から 平成25年2月13日 |
| 平成22年度介護福祉士候補者受入れ施設 | 38 | |
| 平成23年度介護福祉士候補者受入れ施設 | 22 | |
| 特例介護福祉士候補者受入れ施設 | 15 | 平成24年9月12日から 平成25年2月27日 |
| 平成22年度フィリピン人介護福祉士候補者受入れ養成学校 | 6 | 平成25年2月1日から 平成25年2月25日 |
| 介護福祉士受入れ施設 | 23 | 平成24年9月12日から 平成25年2月27日 |

(5) 相談窓口（英語・インドネシア語対応）

専門相談員が専用電話、電子メール、面談等により看護師・介護福祉士候補者・受

入れ施設からの相談に対応した。インドネシア毎週2日(月・木)実施フィリピン毎週2日(月・金)実施。

① インドネシア人看護師・介護福祉士候補者及び受入れ施設対象相談窓口

専門相談員として、インドネシア語のできる日本人看護師経験者(1名)が対応し、相談は92事例あった。

1) 項目別相談事例数

| 項目 | 相談事項 | 事例数 |
|---------|-------------------------------|-------|
| 雇用管理 | 給与の仕組みなど労働条件などに関する相談 | 40 |
| 在留管理 | 一時帰国など滞在管理に関する相談 | 15 |
| メンタルヘルス | ストレスが強い、友人を作りたいなどメンタルな面に関する相談 | 3 |
| 研修 | 漢字学習、研修の進め方など研修に関する相談 | 19 |
| 生活管理 | 生活費、交遊関係など生活一般に関する相談 | 6 |
| 健康管理 | 候補者の入院など健康に関する相談 | 4 |
| 社会保険等 | 厚生年金の加入など社会保険・労働保険などに関する相談 | 4 |
| 慣習宗教 | イスラム教など慣習宗教に関する相談 | 1 |
| その他 | 通訳・翻訳 | 0 |
| 合計 | | 92 事例 |

2) 相談別

| 項目 | 候補者からの相談 | 施設からの相談 |
|---------|----------|---------|
| 雇用管理 | 27 | 13 |
| 在留管理 | 12 | 3 |
| メンタルヘルス | 2 | 1 |
| 研修 | 14 | 5 |
| 生活管理 | 4 | 2 |
| 健康管理 | 0 | 4 |
| 社会保険等 | 2 | 2 |
| 慣習宗教 | 0 | 1 |
| その他 | 0 | 0 |
| 合計 | 61 事例 | 31 事例 |

② フィリピン人看護師・介護福祉士候補者及び受入れ施設対象相談窓口

専門相談員として、英語・日本語のできるフィリピン人（日本の看護師有資格者）（1名）と日本人職員（1名）が対応し、相談は86事例あった。

1) 項目別相談事例数

| 項目 | 相談事項 | 事例数 |
|---------|-------------------------------|-------|
| 雇用管理 | 給与の仕組みなど労働条件などに関する相談 | 48 |
| 在留管理 | 一時帰国など滞在管理に関する相談 | 6 |
| メンタルヘルス | ストレスが強い、友人を作りたいなどメンタルな面に関する相談 | 5 |
| 研修 | 漢字学習、研修の進め方など研修に関する相談 | 12 |
| 生活管理 | 生活費、交遊関係など生活一般に関する相談 | 8 |
| 健康管理 | 候補者の入院など健康に関する相談 | 2 |
| 社会保険等 | 厚生年金の加入など社会保険・労働保険などに関する相談 | 5 |
| 慣習宗教 | 慣習宗教に関する相談 | 0 |
| その他 | 通訳・翻訳等 | 0 |
| 合計 | | 86 事例 |

2) 相談別

| 項目 | 候補者からの相談 | 施設からの相談 |
|---------|----------|---------|
| 雇用管理 | 29 | 19 |
| 在留管理 | 5 | 1 |
| メンタルヘルス | 1 | 4 |
| 研修 | 4 | 8 |
| 生活管理 | 3 | 5 |
| 健康管理 | 1 | 1 |
| 社会保険等 | 4 | 1 |
| 慣習宗教 | 0 | 0 |
| その他 | 0 | 0 |
| 合計 | 47 事例 | 39 事例 |

(6) 看護師候補者受入れ施設研修担当者会議等

① 研修担当者会議

第 101 回看護師国家試験において合格した 47 名の外国人看護師候補者のうち平成 20 年度入国インドネシア人看護師候補者 2 名、平成 21 年度入国インドネシア人候補者 2 名、平成 22 年度入国インドネシア人 1 名、平成 21 年度入国フィリピン人候補者 1 名、平成 22 年度入国フィリピン人 1 名と、受入病院担当者を 6 名招き、全国の外国人看護師候補者受入れ施設の研修担当者を対象に、国家試験合格に至るまでの学習方法や受入れ体制等に関する好事例発表、情報交換を行った。

日時：平成 24 年 4 月 19 日（木）13：00-16：45

会場：IMY ホール・会議室

② 国家試験問題の翻訳・提供

候補者の国家試験対策学習に役立ててもらうため、第 101 回看護師国家試験の問題を英語及びインドネシア語に翻訳し、解答と共に受入れ機関（施設）及び候補者に提供した。これまでに第 94 回から 101 回までの 8 か年分を提供した。

(7) 介護福祉士候補者受入れ施設研修担当者会議等

① 研修担当者会議

第 24 回介護福祉士国家試験において合格した 37 名の外国人介護福祉士候補者のうち、平成 20 年度入国インドネシア人合格者 13 名（東京会場：9 名、関西会場：4 名）及び受入れ施設担当者を 10 名（東京会場：6 名、関西会場：4 名）招き、全国の外国人介護福祉士候補者受入れ施設の研修担当者を対象に、スライド等を用いての国家試験合格に至るまでの学習方法や受入れ体制等に関する好事例発表、及び受入れ施設間の情報交換を行った。

<実施時期及び会場>

日 時：平成 24 年 4 月 16 日（月）13:00 ～ 16:30

東京会場：アットビジネスセンター 東京駅八重洲通り

日 時：平成 24 年 4 月 20 日（金）13:00 ～ 16:30

関西会場：三宮研修センター

② 介護福祉士候補者日本語学習説明会

受入れ施設において日々の学習が適切に実施されるように、受入れ施設の研修担当者、日本語学習指導者を対象に、当事業団が配布した教材の使用方法、学習の進め方等を日本語教育専門家より説明を行った。また、候補者に対する日本語学習模擬授業も行った。

<実施時期及び会場>

日 時： 平成 25 年 3 月 21 日 (木) 15:15 ～ 17:00

東京会場： TKY 東京ビジネスセンター1 号館

日 時： 平成 25 年 3 月 25 日 (月) 15:15 ～ 17:00

四国会場： ホテル千秋閣 (徳島市)

日 時： 平成 25 年 3 月 27 日 (水) 15:15 ～ 17:00

大坂会場： 新大阪丸ビル別館

③ 国家試験問題の翻訳・提供

候補者の国家試験対策学習に役立ててもらうため、第 24 回介護福祉士国家試験の問題を英語及びインドネシア語に翻訳し、解答と共に受入れ機関（施設）及び候補者に提供した。これまでに第 20 回から 24 回までの 5 か年分を提供した。

④ 介護専門日本語の学習教材の作成

本語教育専門家の協力を得て、フィリピン人・インドネシア人候補者の介護分野の漢字、読解速読力養成、介護福祉士国家試験対策などの教材を受入れ施設及び候補者全員に無償で配布した。

(配布教材)

- ・ 介護の言葉と漢字ハンドブック
- ・ 介護の言葉と漢字ワークブック
- ・ 看護・介護の言葉と漢字ワークブック
- ・ 介護の言葉と漢字 ワークブック 毎日の漢字テスト
- ・ 介護の言葉と漢字 ワークブック 言葉の使い方ドリル
- ・ 介護の言葉と漢字 国家試験対策 段階別 事例問題読解

⑤ 就労開始から国家試験までの一貫した「個別学習プログラム」の提示

配布教材の使用方法、学習の進め方なども含めて「学習の手引き」として受入

れ施設及び候補者に配布した。

国家試験対策に必要な日本語能力を測る統一テスト（「就労開始時日本語統一試験」）を行い、日本語教育専門家による採点、個別学習プログラムの提供を行うことにより、受入れ施設の日本語研修において、個々の候補者の日本語能力に応じた適切な研修が行えるようにしている。

なお、個別学習プログラムは以下の三つのグループに分かれており、学習プログラム1は平成23年度入国候補者と共通のプログラムで学習を進める予定（平成25年4月より）。

- ・日本語学習プログラム及び学習支援 1（学1）
- ・日本語学習プログラム及び学習支援 2（学2）
- ・日本語学習プログラム及び学習支援 3（学3）
- ・実施期間：平成24年11月28日（水）～12月4日（火）
- ・試験対象者：平成24年度インドネシア人・フィリピン人介護福祉士候補者
- ・受験者数：インドネシア人 66人（91.7%）フィリピン人 71人（97.3%）

⑥ 漢字統一試験等各種試験の実施

候補者の学習成果の確認、モチベーションの維持を目的とし、以下の試験を実施した。国際厚生事業団から問題冊子等を受入れ施設に郵送し、答案の返送後、日本語教育専門家が採点する。採点終了後は、個人別に得点、アドバイス等を記入した報告書を作成し、得点分布表と一緒に受入れ施設に送付した。

| 対象者 | 試験名 | 実施期間 |
|----------------|-----------------|-----------------------|
| 22年度尼比 (学3) | 第4回漢字統一試験(再試)※1 | 平成24年4月16日(月)～22日(日) |
| 23年度尼比 (学1) | 第4回漢字統一試験 | 平成24年4月16日(月)～22日(日) |
| 23年度尼比 (学2) | 第1回漢字統一試験 | 平成24年4月16日(月)～22日(日) |
| | 第2回漢字統一試験 | 平成24年7月16日(月)～22日(日) |
| | 第3回漢字統一試験 | 平成24年10月22日(月)～28日(日) |
| | 第4回漢字統一試験 | 平成25年1月21日(月)～27日(日) |
| | 第4回漢字統一試験(再試)※1 | 平成25年2月25日(月)～3月3日(日) |

| | | |
|----------------|-----------------|-----------------------|
| 23年度尼比 (学3) | 第1回漢字統一試験 | 平成24年6月18日(月)～24日(日) |
| | 第2回漢字統一試験 | 平成24年9月24日(月)～30日(日) |
| | 第3回漢字統一試験 | 平成24年12月17日(月)～23日(日) |
| | 第4回漢字統一試験 | 平成25年2月25日(月)～3月3日(日) |
| | 第4回漢字統一試験(再試)※1 | 平成25年3月25日(月)～31日(日) |
| 24年度尼比 (学1) | 第4回漢字統一試験 | 平成25年2月18日(月)～24日(日) |
| 24年度尼比 (学2) | 第1回漢字統一試験 | 平成25年2月18日(月)～24日(日) |
| 24年度尼比 (学3) | やさしい漢字統一試験 | 平成25年2月18日(月)～24日(日) |

※1：第4回の正答率80%未満の候補者のみ実施

2. 尼国・比国看護師候補者学習支援事業

(1) 看護集合研修の実施（全7回）

<実施時期>

- ・第1回：「学習ガイダンス」
平成24年4月24日（東京）
平成24年4月25日（大阪）
平成24年4月26日（福岡）
- ・第2回：「第1回模擬試験実施と模試解説講座」
平成24年6月10日～11日（東京、大阪、福岡）
- ・第3回：「第2回模擬試験実施と模試解説講座」
平成24年9月2日～3日（東京、大阪、福岡）
- ・第4回：「第3回模擬試験実施と模試解説講座」
平成24年11月11日～12日（東京、大阪、福岡）
- ・第5回：「国家試験直前対策講座」
平成25年1月13日～14日（大阪）
平成25年1月20日～21日（東京）
平成25年1月27日～28日（福岡）
- ・平成24年度入国者向け日本語ワークショップ
平成24年12月3日（大阪）

- ・平成 24 年度入国者向け国家試験学習ガイダンス

平成 24 年 12 月 17 日（大阪）

<実施会場>（全 4 会場）

東京： フクラシア浜松町(第 1 回)・晴海グランドホテル（第 2～5 回）

大阪： ホテルコスモスクエア(第 1～5 回)

日本語ワークショップ&学習ガイダンス

福岡： 八百治博多ホテル(第 1～5 回)

(2) 看護師模擬試験の実施

<実施時期>（全 3 回）

- ・第 1 回：平成 24 年 6 月 10 日（第 2 回集合研修にて一斉実施）
- ・第 2 回：平成 24 年 9 月 2 日（第 3 回集合研修にて一斉実施）
- ・第 3 回：平成 24 年 11 月 11 日（第 4 回集合研修にて一斉実施）

看護師国家試験受験対策集合研修及び模擬試験実施状況

| 集合研修 | 開催地 | 参加者数 | 受講率 | 模擬試験* | 受験率 |
|-------------------|-----|-------|------|-------|------|
| 第 1 回 | 東京 | 49 人 | 73% | — | — |
| | 大阪 | 130 人 | 71% | | |
| | 福岡 | 41 人 | 87% | | |
| 第 2 回 | 東京 | 56 人 | 90% | 260 人 | 91% |
| | 大阪 | 154 人 | 86% | | |
| | 福岡 | 44 人 | 96% | | |
| 第 3 回 | 東京 | 53 人 | 95% | 257 人 | 100% |
| | 大阪 | 153 人 | 98% | | |
| | 福岡 | 44 人 | 98% | | |
| 第 4 回 | 東京 | 54 人 | 98% | 251 人 | 99% |
| | 大阪 | 150 人 | 97% | | |
| | 福岡 | 43 人 | 100% | | |
| 平成 24 年度 受入候補者 | 日本語 | 55 人 | 96% | — | — |
| | 看護 | 54 人 | 95% | | |
| 第 5 回 | 東京 | 62 人 | 93% | — | — |
| | 大阪 | 180 人 | 97% | | |
| | 福岡 | 55 人 | 96% | | |

*模擬試験については、第 1 回～3 回開催の集合研修内において実施。

但し、集合研修不参加候補者には個別受験を含む実施を行った。

(3) 看護学習オンデマンド講義の配信

夏期講義 10 講義、冬期講義 10 講義の配信

(4) 国家試験受験対策個別学習指導の実施（スカイプ及び訪問による指導）

実施件数

- ①初 期：(skype) 75 施設 172 名、(訪問) 5 施設 12 名
- ②中 期：(skype) 75 施設 169 名
- ③直前期：(skype) 43 施設 97 名、(訪問) 27 施設 54 名
- ④年間（3 回）通して実施：68 施設 145 名

(5) 学習相談の実施

実施件数：61 件

(6) 国家試験受験のための看護専門知識テストの実施

- ①実施時期：平成 24 年 11 月 23 日～12 月 7 日
- ②対 象 者：平成 24 年度入国フィリピン人
- ③実施時期：平成 24 年 11 月 14 日～28 日
- ④対 象 者：平成 24 年度入国インドネシア人

(7) 国家試験受験のための日本語力テストの実施

- ①実施時期：平成 24 年 11 月 23 日～11 月 29 日
- ②対 象 者：平成 24 年度入国フィリピン人
- ③実施時期：平成 24 年 11 月 14 日～21 日
- ④対 象 者：平成 24 年度入国インドネシア人

(8) 「学習システム」への新規コンテンツ追加・改訂

- ①「第 101 回国家試験過去問題」の e-ラーニングへの追加
- ②「オンデマンド講義」夏期講義、冬期講義の追加配信

(9) 教材配布

① 教材名

- 1) 日本語アシスト（英語版[平成 24 年 8 月改訂]・尼語版）
- 2) 漢字ステップ（英語版[平成 24 年 8 月改訂]・尼語版）
- 3) 看護師国家試験準備練習問題①漢字からのアプローチ[平成 24 年 12 月改訂]
- 4) 看護師国家試験準備練習問題②第 99～101 回必修問題[平成 24 年 12 月改訂]

5) 看護師国家試験準備練習問題③第 101 回状況設定問題[平成 24 年 12 月改訂]

6) 看護師国家試験準備練習問題④第 100 回状況設定問題[平成 24 年 12 月新版]

② 対象者：平成 24 年度入国インドネシア人候補者・受入れ病院担当者

平成 24 年度入国フィリピン人候補者・受入れ病院担当者

(10) 再チャレンジ支援

① 現地（インドネシア・フィリピン）での模擬試験の実施

1) 実施日：平成 24 年 10 月 13 日（土）

2) 受験者：（インドネシア人）15 名、（フィリピン人）7 名

② 学習システムの継続利用

実施人数：平成 23 年度の再チャレンジ支援対象者 7 名を含む 57 名

③ 受験手続の案内及び収入印紙購入代行

対象者：連絡先を登録した帰国者 147 名

（うち、4 名に対し収入印紙購入代行を行った）

(11) 検証委員会の実施

本事業の実施内容等を検証するため、看護専門家、日本語専門家、受入れ施設研修責任者、当事業団の 5 名から成る検証委員会を設置し、下記の通り検証会を実施した。

・平成 25 年 3 月 22 日（金）10:30～12:30

(12) 第 102 回看護師国家試験 EPA 看護師候補者受験者アンケートの実施

第 102 回看護師国家試験後に、今年度受験した EPA 看護師候補者全員を対象として、試験時間の延長等の配慮措置の感想等についてアンケートを実施した。

3. 尼国・比国介護福祉士候補者学習支援事業

(1) 介護集合研修の実施

対象

平成 20 年度入国特例インドネシア人候補者

平成 21 年度入国候補者

平成 22 年度入国候補者（学習プログラム 1、就学コース）

<実施時期>

| | | | | | | |
|------|-------|-----|-----|---|-----|-------|
| 第1回： | 平成24年 | 6月 | 18日 | ～ | 19日 | (東京) |
| | 平成24年 | 6月 | 24日 | ～ | 25日 | (関西A) |
| | 平成24年 | 6月 | 26日 | ～ | 27日 | (関西B) |
| 第2回： | 平成24年 | 9月 | 17日 | ～ | 18日 | (東京) |
| | 平成24年 | 9月 | 23日 | ～ | 24日 | (関西A) |
| | 平成24年 | 9月 | 26日 | ～ | 27日 | (関西B) |
| 第3回： | 平成24年 | 11月 | 26日 | ～ | 27日 | (東京) |
| | 平成24年 | 11月 | 10日 | ～ | 11日 | (関西A) |
| | 平成24年 | 11月 | 12日 | ～ | 13日 | (関西B) |
| 第4回： | 平成25年 | 1月 | 6日 | ～ | 7日 | (東京) |
| | 平成25年 | 1月 | 13日 | ～ | 14日 | (関西A) |
| | 平成25年 | 1月 | 15日 | ～ | 16日 | (関西B) |

<実施会場>

東京会場：「晴海グランドホテル」(第1回～4回)

関西会場：「ホテルコスモスクエア(大阪)」(第1、2、4回)

関西会場：「ニチイ学館(神戸)」(第3回)

対象

平成22年度入国候補者
平成23年度入国候補者(学習プログラム1)

<実施時期>

| | | | | | | |
|------|-------|-----|-----|---|-----|------|
| 第1回： | 平成24年 | 7月 | 1日 | ～ | 2日 | (東京) |
| | 平成24年 | 7月 | 8日 | ～ | 9日 | (関西) |
| 第2回： | 平成24年 | 10月 | 7日 | ～ | 8日 | (東京) |
| | 平成24年 | 10月 | 14日 | ～ | 15日 | (関西) |
| 第3回： | 平成25年 | 1月 | 27日 | ～ | 28日 | (東京) |
| | 平成25年 | 1月 | 24日 | ～ | 25日 | (関西) |

<実施会場>

東京会場：「晴海グランドホテル」(第1回～3回)

関西会場：「ホテルコスモスクエア(大阪)」(第1、2回)

関西会場：「ニチイ学館(神戸)」(第3回)

対象

平成23年度入国候補者(学習プログラム2・3)

<実施時期>

第1回：平成24年 6月 2日 ～ 3日 (東京)

平成24年 6月 9日 ～ 10日 (関西)

第2回：平成24年 12月 9日 ～ 10日 (東京)

平成24年 12月 3日 ～ 4日 (関西)

<実施会場>

東京会場：「晴海グランドホテル」(第1回～2回)

関西会場：「ニチイ学館(神戸)」(第1～2回)

(2) 介護福祉士国家試験模擬試験の実施

対象

平成20年度入国特例インドネシア人候補者

平成21年度入国候補者

平成22年度入国候補者(学習プログラム1、就学コース)全4回

<実施時期及び場所>

第1回：平成24年 6月 19日 (第1回集合研修(東京))

平成24年 6月 25日 (第1回集合研修(関西A))

平成24年 6月 27日 (第1回集合研修(関西B))

第2回：平成24年 8月 10日～23日 (受入れ施設受験)

第3回：平成24年 9月 17日 (第2回集合研修(東京))

平成24年 9月 23日 (第2回集合研修(関西A))

平成24年 9月 26日 (第2回集合研修(関西B))

第4回： 平成24年 11月 26日 (第3回集合研修(東京))
 平成24年 11月 10日 (第3回集合研修(関西A))
 平成24年 11月 12日 (第3回集合研修(関西B))

対象

平成22年度入国候補者

平成23年度入国候補者(学習プログラム1)全1回

<実施時期及び場所>

平成25年1月28日(第3回集合研修(東京))

平成25年1月25日(第3回集合研修(関西))

介護福祉士国家試験受験対策集合研修及び模擬試験実施状況

(平成20年度入国特例候補者及び平成21年度入国候補者対象)

| 回数 | 開催地 | 参加者数 | 受講率 | 模擬試験* | 受験率 |
|-----------------------|-----|------|-------|-------|-------|
| 第1回 | 東京 | 126人 | 94.0% | 130人 | 97.0% |
| | 関西A | 85人 | 86.7% | 87人 | 88.8% |
| | 関西B | 98人 | 86.7% | 109人 | 96.5% |
| 第2回模擬 試験 (施設実施) | — | — | — | 295人 | 86.5% |
| 第2回 | 東京 | 119人 | 93.0% | 123人 | 96.1% |
| | 関西A | 86人 | 92.5% | 87人 | 93.5% |
| | 関西B | 108人 | 90.8% | 112人 | 94.1% |
| 第3回 | 東京 | 123人 | 96.9% | 124人 | 97.6% |
| | 関西A | 84人 | 92.3% | 85人 | 93.4% |
| | 関西B | 103人 | 86.6% | 111人 | 93.3% |
| 第4回 | 東京 | 120人 | 95.2% | — | — |
| | 関西A | 84人 | 94.4% | — | — |
| | 関西B | 94人 | 87.9% | — | — |

*模擬試験については、第1,3,4回は集合研修内において実施、第2回のみ施設実施。

但し、集合研修不参加候補者には個別受験を含む実施を行った。

介護福祉士国家試験受験対策集合研修及び模擬試験実施状況

(平成 22 年度入国候補者対象)

| 回数 | 開催地 | 参加者数 | 受講率 | 模擬試験* | 受験率 |
|-------|-----|------|--------|-------|--------|
| 第 1 回 | 東京 | 47 人 | 90.4% | — | — |
| | 関西 | 63 人 | 90.0% | — | — |
| 第 2 回 | 東京 | 49 人 | 96.1% | — | — |
| | 関西 | 67 人 | 97.1% | — | — |
| 第 3 回 | 東京 | 50 人 | 87.7% | 51 人 | 89.5% |
| | 関西 | 73 人 | 100.0% | 73 人 | 100.0% |

*模擬試験については、第 3 回開催の集合研修内において実施。

但し、集合研修不参加候補者には個別受験を含む実施を行った。

介護福祉士国家試験受験対策集合研修及び模擬試験実施状況

(平成 23 年度入国候補者対象)

| 回数 | 開催地 | 参加者数 | 受講率 |
|-------|-----|------|--------|
| 第 1 回 | 東京 | 53 人 | 96.4% |
| | 関西 | 62 人 | 100.0% |
| 第 2 回 | 東京 | 52 人 | 96.3% |
| | 関西 | 59 人 | 95.2% |

(3) 通信添削の実施

対象

平成 20 年度延長者

平成 21 年度入国候補者

平成 22 年度入国候補者 学習プログラム 1

<実施時期>

- 1) 第 1 回：平成 24 年 5 月 14 日～20 日
- 2) 第 2 回：平成 24 年 6 月 11 日～17 日
- 3) 第 3 回：平成 24 年 7 月 23 日～29 日
- 4) 第 4 回：平成 24 年 10 月 22 日～28 日
- 5) 第 5 回：平成 24 年 11 月 19 日～25 日
- 6) 第 6 回：平成 24 年 12 月 17 日～23 日

対象

平成 22 年度入国候補者

平成 23 年度入国候補者学習プログラム 1

<実施時期>

- 1) 第 1 回：平成 24 年 6 月 18 日～24 日
- 2) 第 2 回：平成 24 年 8 月 20 日～26 日
- 3) 第 3 回：平成 24 年 9 月 17 日～23 日
- 4) 第 4 回：平成 24 年 11 月 26 日～12 月 4 日
- 5) 第 5 回：平成 25 年 1 月 5 日～11 日
- 6) 第 6 回：平成 25 年 2 月 25 日～3 月 3 日

介護福祉士候補者 通信添削実施状況

平成 20 年度入国インドネシア人特例候補者（年度当初人数：20 人）

| 回数 | 第 1 回 | 第 2 回 | 第 3 回 | 第 4 回 | 第 5 回 | 第 6 回 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 実施人数 | 15 人 | 14 人 | 16 人 | 13 人 | 15 人 | 15 人 |

平成 21 年度入国インドネシア人候補者

（平成 22 年度入国学習プログラム 1 の候補者 3 人を含む）（年度当初人数：172 人）

| 回数 | 第 1 回 | 第 2 回 | 第 3 回 | 第 4 回 | 第 5 回 | 第 6 回 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 実施人数 | 164 人 | 154 人 | 146 人 | 155 人 | 153 人 | 151 人 |

平成 21 年度入国フィリピン人候補者

（平成 22 年度入国学習プログラム 1 の候補者 12 人を含む）（年度当初人数：156 人）

| 回数 | 第 1 回 | 第 2 回 | 第 3 回 | 第 4 回 | 第 5 回 | 第 6 回 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 実施人数 | 140 人 | 133 人 | 133 人 | 126 人 | 128 人 | 126 人 |

平成 22 年度入国インドネシア人候補者（年度当初人数：71 人）

| 回数 | 第 1 回 | 第 2 回 | 第 3 回 | 第 4 回 | 第 5 回 | 第 6 回 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 実施人数 | 62 人 | 61 人 | 62 人 | 60 人 | 57 人 | 62 人 |

平成 22 年度入国フィリピン人候補者

（平成 23 年度入国学習プログラム 1 の候補者 1 人を含む）（年度当初人数：51 人）

| 回数 | 第 1 回 | 第 2 回 | 第 3 回 | 第 4 回 | 第 5 回 | 第 6 回 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 実施人数 | 44 人 | 47 人 | 47 人 | 38 人 | 48 人 | 44 人 |

(4) 教材配布

- ・介護の言葉と漢字 国家試験対策 ウォーミングアップ

- ・外国人のための介護福祉士国家試験対策 新カリキュラムⅠ「人間と社会」
- ・外国人のための介護福祉士国家試験対策 新カリキュラムⅡ「介護-①」
- ・外国人のための介護福祉士国家試験対策 新カリキュラムⅡ「介護-②」
- ・外国人のための介護福祉士国家試験対策 新カリキュラムⅢ「こころとからだのしくみ」
- ・外国人のための介護福祉士国家試験対策 新カリキュラムⅠ・Ⅱ・Ⅲ問題集
- ・見て覚える！介護福祉士国試ナビ 2013（中央法規出版）
- ・第25回介護福祉士国家試験 予想問題

(5) 再チャレンジ支援

平成20年度入国インドネシア人介護福祉士候補者のうち、第24回介護福祉士国家試験不合格者（うち希望者のみ）を対象に、下記の通り実施した。

①通信添削

- 1) 第1回 平成24年5月14日～20日
- 2) 第2回 平成24年6月11日～17日
- 3) 第3回 平成24年7月23日～29日
- 4) 第4回 平成24年10月22日～28日
- 5) 第5回 平成24年11月19日～25日
- 6) 第6回 平成24年12月17日～23日

②模擬試験

- 1) 施設受験：平成24年6月25日～7月13日
- 2) 現地受験：平成24年11月10日（厚生労働省と在インドネシア日本国大使館で協議の結果中止となった。）

③学習相談窓口の設置

(6) 検討委員会の実施

本事業の実施内容等を検証するため、介護専門家、日本語専門家、受入れ施設研修責任者、当事業団の5名から成る検討委員会を設置し、下記の通り検討会を実施した。

- ・第1回 平成24年4月18日(水) 14:00～16:00
- ・第2回 平成25年3月6日(水) 16:00～18:00

(7) 第 25 回介護福祉士国家試験 EPA 介護福祉士候補者受験者アンケートの実施

第 25 回介護福祉士国家試験の筆記試験後に、今年度受験した EPA 介護福祉士候補者全員を対象として、試験時間の延長等の配慮措置の感想や日本語能力試験認定取得状況についてアンケートを実施した。

4. 越国看護師・介護福祉士受入支援事業

(1) 受入れに関するベトナム政府との協議

ベトナム人看護師・介護福祉士候補者受入れについて、「人の移動に関する小委員会」等を通し、ベトナム政府との協議等を以下の日程で行った。

- ・平成 25 年 1 月 21 日 送出し調整機関との MOU 協議 4 名（ハノイ）
- ・平成 25 年 3 月 15 日 人の移動に関する小委員会 3 名（東京）

(2) マネジメント手引きの作成

ベトナム人候補者を円滑に受入れる上で必要な情報を取りまとめた受入れ機関（施設）向けの手引き（「ベトナム人看護師・介護福祉士人材マネジメント手引き（仮称）」）を策定するため、ベトナムの看護・介護の専門家等 4 名による検討会を設置し、平成 25 年度内の策定に向けて、以下の通り検討会を実施した。

- ・第 1 回 平成 25 年 1 月 17 日 17 : 00～19 : 00

5. EPA 介護福祉士候補者受入れに係る標準的な学習プログラム等の開発事業

(1) 検討会の設置

本事業の方針、調査方針・内容等の検討、学習プログラム等の成果物の策定等のため、介護専門家、国家試験対策専門家、日本語専門家、介護施設関係団体より推薦を受けた受入れ施設研修指導者、当事業団の 11 名から成る検討会を設置し、以下のとおり検討会を実施した。

- ・第 1 回 平成 24 年 9 月 7 日（金） 15 : 30～17 : 30
- ・第 2 回 平成 24 年 11 月 8 日（木） 14 : 00～16 : 00
- ・第 3 回 平成 25 年 1 月 30 日（水） 14 : 30～16 : 30
- ・第 4 回 平成 25 年 2 月 28 日（木） 14 : 00～16 : 00

(2) 第24回介護福祉士国家試験の合格者及び受入れ施設の研修事例調査実施

① 調査対象

第24回介護福祉士国家試験に合格した EPA 介護福祉士候補者の受入れ施設29施設及び調査時点で就労中の EPA 合格者24名

① 調査時期

平成24年9月～10月

② 調査方法

合格者及び研修責任者に対して質問票を郵送し、その回答の取りまとめを行った。

(3) 成果物の策定

上記(3)の調査・分析結果等及び検討会における検討結果を踏まえて以下の成果物を作成し、受入れ機関（施設）、候補者等へ配布した。

- ・「標準的な学習プログラム及び研修の手引き」
- ・「20年度入国インドネシア人介護福祉士候補者等 研修事例集（受入れ施設研修 導者向け）」
- ・「20年度入国インドネシア人介護福祉士候補者等 研修事例集（EPA 介護福祉士候補者向け）」

(4) 成果物の周知説明会の実施

①目的

上記(4)において策定した成果物の活用方法等を周知するため、受入れ施設研修責任者等を対象に説明会を実施した。

②実施時期及び会場

- ・東京：平成25年3月21日（木）会場：TKY 東京ビジネスセンター1号館
- ・四国：平成25年3月25日（月）会場：ホテル千秋閣（徳島市）
- ・大阪：平成25年3月27日（水）会場：新大阪丸ビル別館

6. EPA に基づく外国人看護師（看護師国家試験合格者）に関する調査事業

(1) 検討会の実施

本事業の方針、調査方針・内容、調査結果等の検討等のため、看護、アジア文化、

日本語、看護行政各分野の専門家、受入れ施設研修責任者の8名から成る検討会を設置し、以下のとおり検討会を実施した。

- ・第1回 平成24年12月21日（金） 14：00～16：00
- ・第2回 平成25年3月13日（水） 13：00～16：00
- ・第3回 平成25年3月28日（木） 10：00～12：00

(2) EPA 看護師に関する調査事業 書面による調査の実施

①調査対象

看護師国家試験に合格し平成25年1月現在で就労中であったEPA看護師60名及びその看護管理者・EPA看護師指導者60名

①調査時期

平成25年1月16日（水）～平成25年2月8日（金）

③調査方法

調査方法は、当事業団より質問票を受入れ施設に郵送し、返信封筒で回答を受領し、集計・分析をした。

(3) EPA 看護師に関する調査事業 訪問による調査の実施

①調査対象

看護師国家試験に合格し平成25年1月現在で就労中であったEPA看護師60名のうち10名及びその看護管理者・EPA看護師指導者8名

②調査時期

平成25年2月4日（月）～平成25年2月13日（水）

③調査方法

EPA看護師及びEPA看護師指導者へ個別面談による1人30分程度のインタビューを行い、インタビューの逐語録から、困難が読み取れる箇所を抜粋し、3つのカテゴリーに分類して、コーディング表を作成した。

また、EPA看護師10名全インタビュー逐語録及び音声データから読み取れる、日本語コミュニケーション上の分析をした。

(4) EPA 看護師に関する調査事業 報告書の作成

上記(3)及び(4)の集計結果及び分析結果と(2)検討会における委員による分析結果を報告書に取りまとめた。

Ⅲ EPA看護師・介護福祉士受入事業

1. あっせん業務

(1) 平成24年度フィリピン人(第4陣)看護師・介護福祉士(就労)コース

① 訪日前日本語研修(実施主体:外務省〈3か月間〉)

看護師候補者 (28人) 平成24年1月27日 ~ 4月26日

介護福祉士候補者(73人) 平成24年1月27日 ~ 4月26日

② 入国

看護師候補者 (28人) 平成24年5月27日

介護福祉士候補者(73人) 平成24年5月27日

(うち日本語研修免除者(2人) 平成24年5月29日)

③ 訪日後日本語研修(実施主体:経済産業省〈6か月間〉)

看護師候補者 (28人) 平成24年5月28日 ~ 11月22日

介護福祉士候補者(73人) 平成24年5月28日 ~ 11月22日

(うち日本語研修免除者(2人) 平成24年5月30日~6月7日)

④ 就労前説明会

看護師候補者受入施設 (10施設) 平成24年8月27日

介護福祉士候補者受入施設 (15施設) 平成24年8月27日

⑤ 就労・研修開始

看護師候補者 (28人) 平成24年11月23日

介護福祉士候補者(73人) 平成24年11月23日

(うち日本語研修免除者(2人) 平成24年6月8日)

(2) 平成24年度インドネシア人(第5陣)看護師・介護福祉士コース

① 訪日前日本語研修(実施主体:外務省〈6か月間〉)

看護師候補者 (52人) 平成23年10月12日 ~ 平成24年4月11日

介護福祉士候補者（148人） 平成23年10月12日 ～ 平成24年4月11日

③ 入国

看護師候補者（29人） 平成24年5月18日

介護福祉士候補者（72人） 平成24年5月18日

④ 訪日後日本語研修（実施主体：外務省〈6か月間〉）

看護師候補者（29人） 平成24年5月21日 ～ 11月13日

介護福祉士候補者（72人） 平成24年5月21日 ～ 11月13日

④ 就労前説明会

看護師候補者受入施設（6施設） 平成24年9月6日

介護福祉士候補者受入施設（16施設） 平成24年9月6日

⑤ 就労・研修開始

看護師候補者（29人） 平成24年11月14日

介護福祉士候補者（72人） 平成24年11月14日

(3) 平成25年度フィリピン人（第5陣）看護師・介護福祉士（就労）コース

① 現地面接 平成24年9月12日 ～ 9月19日

（看護224人、介護267人）

② マッチング

看護師候補者（182人） 平成24年10月10日 ～ 11月22日

介護福祉士候補者（254人） 平成24年10月10日

③ 訪日前日本語研修（実施主体：経済産業省〈6か月間〉）

看護師候補者（66人） 平成24年12月5日 ～ 平成25年6月7日

介護福祉士候補者（84人） 平成24年12月5日

(4) 平成25年度インドネシア人（第6陣）看護師・介護福祉士コース

① 現地面接 平成24年9月27日 ～ 10月4日

（看護88人、介護260人）

② マッチング

看護師候補者（87人） 平成24年10月23日 ～ 11月28日

介護福祉士候補者（255人） 平成24年10月23日

④ 訪日前日本語研修（実施主体：外務省〈6か月間〉）

看護師候補者（48人） 平成24年12月14日 ～ 平成25年6月13日

介護福祉士候補者（108人） 平成24年12月14日

2. メールマガジンの発行

EPA受入れ関連情報やEPA受入れに係るお知らせ等を掲載したメールマガジン（「JICWELS EPA便り」）を受入れ機関等に配信した。（全13回配信）

IV 研修・シンポジウム等開催事業

1. 国際機関事業

(1) WHO フェロー受入れ事業

世界保健機関（WHO）から派遣される保健医療関係等の専門家を受入れ、国内の病院、研究所、関係企業、施設、大学等における研究や研修の、実施面における便宜供与等の支援を行った。

① プロジェクトマネジメント（保健、保険分野）（於国際協力機構、船橋市等）

平成24年9月23日～9月29日 ベトナム 4人

② 細胞培養とウィルス分離（於国立感染症研究所）

平成24年10月22日～11月9日 ベトナム 2人

(2) 世界保健機関（WHO）西太平洋地域事務局長等訪日支援事業

世界保健機関（WHO）から委託を受け、西太平洋地域事務局長等の訪日に際し、日本滞在中のサポートを行った。

① 世界保健機関（WHO）西太平洋地域事務局長訪日支援

1) 平成24年7月25日～7月27日（東京都）

2) 平成25年3月3日～3月6日（岩手県、東京都）

(3) 世界保健機関（WHO）西太平洋地域事務局主催ワークショップ実施支援事業

世界保健機関（WHO）から委託を受け、国立感染症研究所の協力のもと実施された「急性公衆衛生事象における疫学分野のリスクアセスメント研修」のロジサポートを行った。

会場：国立感染症研究所

人員：海外参加者 9人、国内参加者 17人、WHO 事務局 4人

期間：平成 24 年 10 月 21 日～10 月 25 日

(4) 世界保健機関（WHO）西太平洋地域事務局主催国際会議実施支援事業

世界保健機関（WHO）から委託を受け、岩手医科大学と共同で開催された「保健分野の震災復興に関する国際会議」の実施にかかるロジサポートを行った。

会場：岩手医科大学、宮古市、山田町

人員：海外参加者 24人、国内参加者 14人、WHO 事務局 10人 他

期間：平成 25 年 3 月 3 日～3 月 7 日

2. 国際協力機構事業

(1) 薬事行政研修事業（第 28 回）

薬事行政に従事する行政官を受入れ、わが国の薬事行政分野における経験・制度等を紹介し、開発途上国の薬事制度の発展に資するための研修を実施した。

人員：開発途上国政府の薬事行政官 6人

期間：平成 24 年 11 月 4 日～11 月 29 日

(2) 必須医薬品製造品質管理（GMP）研修事業（第 23 回）

医薬品製造品質管理に携わる行政官等（GMP 査察官等）を受入れ、わが国における医薬品製造技術及び品質管理技術等を紹介し、開発途上国の医薬品製造技術の向上等に資するための研修を実施した。

人員：開発途上国政府の薬事査察官又は国立製薬公社等の幹部技術者 14人

期間：平成 24 年 11 月 4 日～11 月 30 日

(3) 感染症対策行政研修事業（第 26 回）

感染症対策に携わる行政官等の専門家を受入れ、わが国の当該分野における経験・制度等を紹介し、開発途上国の感染症対策に資するための研修を実施した。

人員：開発途上国政府の感染症対策における指導的立場にある職員 15人

期間：平成 25 年 2 月 3 日～2 月 23 日

(4) 水道管理行政研修事業（第 24 回）

開発途上国の水道行政官を対象にわが国の水道技術及び経験等を紹介し、開発途

上国における水道行政の向上に資するための研修を実施した。平成 24 年度は 2 回に分けて開催した。

第 2 回目の研修においては日本人専門家養成のための JICA 能力強化研修（水道コース）と合同で開催した。

人 員：開発途上国で水道行政を担当する上級職員

期 間：第 1 回 平成 24 年 6 月 24 日～7 月 7 日 13 人

第 2 回 平成 24 年 11 月 18 日～12 月 1 日 9 人

(5) 社会福祉行政研修事業（第 30 回）

社会福祉行政官を受入れ、わが国の社会福祉制度及び専門技術について実務的知識を紹介し、開発途上国の社会福祉の発展に資するための研修を実施した。

人員：開発途上国政府の福祉行政に従事する課長級職員 9 人

期間：平成 24 年 7 月 16 日～8 月 9 日

(6) 社会保険行政研修事業（第 22 回）

社会保険行政官を受入れ、わが国の社会保険についての経験・制度等を紹介し、開発途上国の関係制度の発展に資するための研修を実施する。

人員：開発途上国政府の医療保障政策を担当する課長級職員 12 人

期間：平成 24 年 9 月 17 日～10 月 6 日

(7) 母子保健福祉行政研修事業（第 24 回）

母子保健福祉分野の推進に必要な考え方と実践方法について我が国の経験を紹介し、開発途上国の母子保健福祉の発展に資するための研修を実施した。

人員：開発途上国政府の福祉行政または母子保健行政の企画・運営に従事する中央・地方行政官 9 人

期間：平成 25 年 1 月 27 日～2 月 23 日

3. 水道技術国際シンポジウム共催事業

第 9 回水道技術国際シンポジウムを後援し、当事業団の関係協力企業の担当者が参加した。

会場：パシフィコ横浜

期間：平成 24 年 11 月 20 日～22 日

V 出版刊行・情報普及事業

(1) EPA 看護師導入研修教材、学習支援教材

- ① 看護導入研修テキスト（日尼対訳版）
- ② 看護導入研修テキスト（日英対訳版）
- ③ 看護師国家試験出題基準（日尼対訳版）
- ④ 看護師国家試験出題基準（日英対訳版）
- ⑤ 保健師助産師看護師法（インドネシア語版）
- ⑥ 保健師助産師看護師法（英語版）
- ⑦ 看護師のための用語集（インドネシア語・英語共通版）
- ⑧ 看護師国家試験準備練習問題 [1] [2] [3]（3部セット）
- ⑨ 漢字ステップ（英語版）
- ⑩ 漢字ステップ（インドネシア語版）
- ⑪ 日本語アシスト（英語版）
- ⑫ 日本語アシスト（インドネシア語版）
- ⑬ EPA 看護師候補者の学習支援者向けハンドブック

(2) EPA 介護福祉士導入研修教材、学習支援教材

- ① 介護導入研修テキスト（インドネシア語版）
- ② 介護導入研修テキスト（英語版）
- ③ 介護の言葉と漢字ハンドブック（インドネシア語版）
- ④ 介護の言葉と漢字ハンドブック（英語版）
- ⑤ 介護の言葉と漢字 ワークブック
- ⑥ 看護・介護の言葉と漢字ワークブック（やさしい漢字とカタカナ語）
- ⑦ 介護の言葉と漢字ワークブック 毎日の漢字テスト（インドネシア語版）
- ⑧ 介護の言葉と漢字ワークブック 毎日の漢字テスト（英語版）
- ⑨ 介護の言葉と漢字ワークブック 言葉の使い方ドリル
- ⑩ 介護の言葉と漢字 国家試験対策 段階別事例問題読解
- ⑪ 介護の言葉と漢字 国家試験対策 ウォーミングアップ
- ⑫ 外国人のための介護福祉士国家試験対策 新カリキュラム I

- ⑬ 外国人のための介護福祉士国家試験対策 新カリキュラムⅡ-1
- ⑭ 外国人のための介護福祉士国家試験対策 新カリキュラムⅡ-2
- ⑮ 外国人のための介護福祉士国家試験対策 新カリキュラムⅢ

(3) JICWELS ニュースレターを平成 24 年度においては、No. 3～6 号を発行して、会員、関係団体等に配布した。

<主な発行一覧記事>

ニュースレターNo.3 (平成24年4月発行)

- ・厚生事業団理事長に高久史麿氏が就任報告
- ・平成 24 年度国際厚生事業団の事業計画・収支予算等について報告
- ・広報活動事業として、カンントリーレポート3分冊の発行

ニュースレターNo.4 (平成24年7月発行)

- ・6月の理事・総会で公益社団法人への認可申請議案が了承
- ・平成 23 年度事業報告及び決算報告案について報告
- ・水道分野をはじめとしたミレニアム開発目標 (MDG s) の達成に向けた国際協力に関する検討事業の報告
- ・水道プロジェクト計画作成指導事業 (ベトナム・ダナン市水道公社) の報告

ニュースレターNo.5 (平成24年11月発行)

- ・『第9回水道技術国際シンポジウム』(国際厚生事業団 後援) で『水道管 理行政』コースカンントリーレポート発表会を開催
- ・高久史麿理事長が瑞宝大綬章を受章報告
- ・E P Aベトナム人看護師・介護福祉士候補者の受入機関に当事業団が推薦
- ・平成 2 5 年度入国E P Aインドネシア人及びフィリピン人候補者の現地面接を実施
- ・E P Aインドネシア人看護師・介護福祉士候補者送出し調整機関・ナショナルボード政府関係者等が国際厚生事業団を訪問

ニュースレターNo.6 (平成25年4月発行)

- ・平成 2 5 年 4 月 1 日より公益社団法人としてスタート
- ・理事会・総会で全会一致して公益社団法人の認定について承認
- ・平成 2 4 年度収支予算案・2 5 年度事業計画案が理事会・総会で全会一致で承認
- ・世界保健機関『災害後の保健セクター復興国際会議』の支援事業を実施
- ・出版刊行等事業 (外国人看護師・介護福祉士候補者の導入研修教材・日本語学習支援教材等国家試験対策の書籍等を刊行)

VI 広報活動事業

(1) 医療・医薬品分野

① 薬事行政

中国、ラオス、マレーシア、フィリピン

② 必須医薬品製造品質管理（GMP）

カンボジア、インドネシア、フィリピン、タイ

③ 感染症対策行政

バングラディッシュ、ブータン、チャド、エチオピア、ガーナ、マレーシア、
モンゴル、パナマ、フィリピン、タジキスタン

(2) 社会保障分野

① 社会福祉行政

バングラディッシュ、ラオス、マレーシア、ミャンマー、ネパール、スリランカ

② 社会保険行政

ラオス、フィリピン

③ 母子保健福祉行政

アルバニア、ベナン、ネパール、フィリピン、タイ

(3) 水道分野

① 水道管理行政

1) バングラディッシュ、アゼルバイジャン、マレーシア、タイ、ブラジル、
エジプト、ミャンマー、ヨルダン、スーダン

2) ガイアナ、モンゴル、マケドニア、ネパール、パキスタン、フィリピン、
ルワンダ、タンザニア、ザンビア